

2025年5月8日

新たな営業端末の導入による お客さまサービス向上の取組みについて

大樹生命保険株式会社（代表取締役社長 原口 達哉、以下「当社」）は、お客さまサービス向上のため、2025年5月7日より、新たな営業端末として、「T-Book（ティーブック）」を導入し、全国の営業職員が利用を開始しました。

「T-Book」は、先に導入した業務用スマートフォンとの併用効果を創出するための機能拡張を行い、お客さまとのコミュニケーションの円滑化と営業活動の効率化を図っています。

「T-Book」には、今後も段階的に最新のデジタル技術を活かしたさまざまな機能を搭載していくことを予定しており、より一層のお客さまサービスの向上に取り組んでまいります。

記

「LINE WORKS」を起点としたお客さまコミュニケーションの円滑化と営業活動の効率化を実現

○当社はお客さまとのコミュニケーションツールとして、LINE WORKS 株式会社（代表取締役社長：島岡岳史）の「LINE WORKS」を業務用スマートフォンに実装し、2024年7月より全社的に活用しています。営業活動面における業務用スマートフォンとの併用効果創出を目的として「T-Book」に「LINE WORKS」を導入し、お客さまとのコミュニケーションを一層深化させてまいります。

※「LINE WORKS」は、企業向けに提供されているLINE とつながる唯一のビジネスチャットツール

○これにより、当社のお客さま情報と LINE 友だち情報との連動が可能となり、簡単なご挨拶から生命保険商品のご提案まで、「LINE WORKS」上で実現するコミュニケーションの幅が今まで以上に広がります。

○また、「LINE WORKS」の営業効率を高めるために連携ツールとして、株式会社テクノロジーズ（代表取締役社長：良原広樹）の「Circle」を導入し、一括送信機能の進化を実現します。1対1のコミュニケーションだけでなく、デジタルならではの強みである1対複数のコミュニケーションのレベルアップを通じて、これまで以上にお客さまと接する機会を増やし、お客さま満足度の向上を目指すとともに、営業活動の効率化を図ってまいります。

以上